

ごあいさつ

皆さまには、日頃より私ども高知銀行への温かいご支援、お引立てを賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、当行に対するご理解をより一層深めていただきたく、平成29年度中間期のディスクロージャー誌「高知銀行の現況」を作成し、当行ホームページ（<http://www.kochi-bank.co.jp/>）に掲載いたしました。当行をより一層ご理解いただくためのご参考になれば幸いに存じます。

本年度は、中期経営計画「地域の未来を築く こうぎんの挑戦」の最終年度であり、目指す姿として掲げている「ベスト・リージョナル・コラボレーション・バンク」すなわち「地域の発展のために、地域とともに最も汗を流す銀行」を永続的に実現できるよう、基本戦略である「地域密着型金融の深化」「財務基盤の一層の強化」「経営管理態勢の強化」「人材力の最大発揮」につながる諸施策に、役職員が一丸となって取り組んでいるところでございます。

地域経済は、少子高齢化に伴う人口の減少をはじめとした様々な課題を抱えており、また、業界を超えた金融サービスの多様化も進展しつつあるなど、地域金融機関を取り巻く環境はさらに厳しくなることが予想されます。当行は、こうした課題の解決に向けて、“face to face”でお客さまとしっかり向き合い、地域との連携による地方創生の取り組みをさらに活発化させていくことにより、地域経済の持続的な発展に貢献してまいりたい所存でございます。

今後とも変わらぬご愛顧とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年 1月

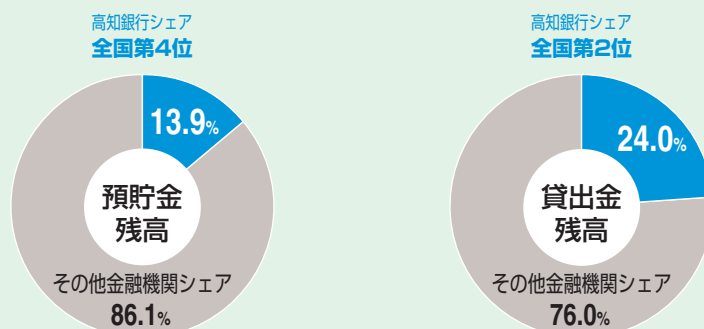


取締役頭取

森下 勝彦

地元における「預貯金・貸出金」シェア（平成29年3月末）

「第二地方銀行の地元でのシェア」におきまして、高知銀行はおかげさまで地域の皆さまから高いご支持をいただいております。



- 高知県内の計数を対象としています。
その他金融機関には、大手銀行など、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、ゆうちょ銀行を含みます。
- 月刊金融ジャーナル増刊号金融マップ2018年版調べ